

## PLES Report No. 31

# 基本動詞 run の意味世界

田中茂範

PEN言語教育サービス

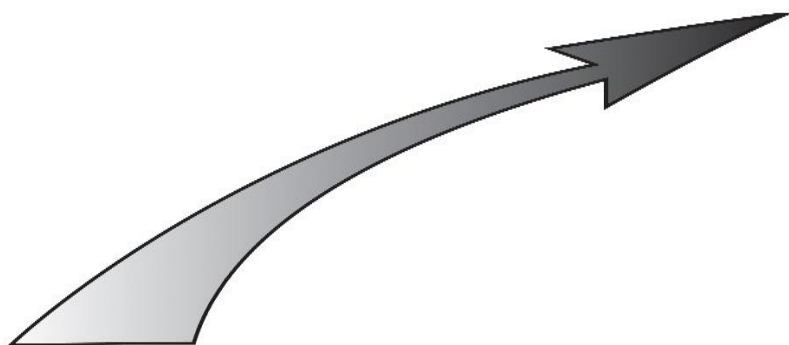
本稿で注目したい語彙項目は基本動詞の run です。run とくれば、「走る」という訳語とともに実際にランニングをしている様子が思い浮かぶのではないかと思います。確かに、「走る」は run の典型的な使い方ですが、run が表す状況は実に多様です。例えば、次の表現はどういう状況を表しているのでしょうか。

Look at him. His nose is running.



「鼻が走る」だと状況が想像できません。ここでは「鼻水が出る」「鼻水が垂れる」という意味です。a runny nose という言い方もあり「鼻水（が出る鼻）」という意味です。「鼻水」のことを専門的には nasal mucus と言いますが、一般的には His nose is running. とか He has a runny nose. のように表現します。

では、run のコアは何かということですが、以下のイメージ図が示しているように「ある方向に、途切れることなくスルスルと移動する」というのが共通の感覚です。



「走る」の意味で使われる典型例に、The marathon runner is running very fast. (そのマラソン選手は飛ばしている) がありますが、この run から「ある方向に、途切れるこ

となく（連続して）スルスルと移動する」という感じを読み取ることができます。走るのは人間だけでなく、The buses are running right on schedule.（バスは順調に運行しています）のように乗り物や機械にも使います。また、This machine runs on solar batteries.だと「この機械は太陽電池で動く」ということですが、このrunにも「機械がスムーズに動く」ことが想定されています。

ちなみに、選挙が話題になる場面で、ある人が“I’m going to run in the next election.”と言え、どういう意味でしょうか。これは、「次の選挙に立候補する」という意味合いです。「次の選挙に走る」とは日本語では言いませんが、選挙戦は選挙期間を走り抜けるといった感じがありますね。そこでrunが「立候補する（立候補して戦う）」という状況で使われるのです。このrunは日本語の「出馬する（馬に乗って戦いに出向く）」に近いですね。

ランするのは人・乗り物・機械だけではありません。「川が街の中を流れている」という状況はThe river runs through the city.と表現します。川の流れを描写するには「ある方向に、途切れることなくスルスルと移動する」というrunがぴったりです。この「液体がなめらかに流れる」感覚が鼻水に適用され、Your nose runs when you get a cold.（かぜを引いたら、鼻水が出る）といった言い方ができるのです。Tears ran down her cheeks when she said “goodbye” to her boyfriend.（恋人に「さようなら」と言ったとき、涙が彼女の頬を伝って落ちた）のように「涙が流れる」場面でもrunを使います。応用例として、Courage runs in my family.と言え、どういう意味でしょうか。これは「私の家族には勇気の血が流れている」といった感じです。また、「洗濯するとジーパンの色がにじむ」といった状況でも、My new jeans ran in the washer and all my clothes are blue.（洗濯機で僕の新しいジーンズの色がにじんで、洋服が全部青くなっている）のようにrunを使うことができます。ここでも、「色が流れ出る」という感覚がrunで表現されています。

液体の流れだけでなく、「植物のツタなどがスルスルと伸びている」という状況も、The vines run up the school building.（ツタが学校の建物にからまって伸びている）のようにrunを使って表現することができます。同じイメージを「道路やパイプが伸びている」という状況に応用して、The pipe runs from the third floor to the cellar.（パイプが3階から地下まで伸びている）と表現することも可能です。パイプを伝って液体が流れる様子を想像することができますね。

さらにrunのイメージは広がり、「戦慄が走る」「考えが駆け巡る」「日々が過ぎ去る」「話の筋が展開する」という状況でも使うことができます。

A shudder ran through me. 戦慄が走った。

The thought ran through my head all night. その考えが一晩中私の頭の中を駆け巡った。

The days of summer ran by and school began again. 夏の日々は過ぎ去り、学校がまた始まった。

His story runs as follows. 彼の話は以下のように進んでいる。

ここでも共通項は「ある方向に、途切れることなくスルスルと移動する」という感覚です。

ミュージカルや映画などで「ロングラン」という言い方が日本語でもあります。「そのショーはブロードウェイで10年間公演された」は The show ran on Broadway for ten years. のように言います。「ブロードウェイでの最長の公演記録」は the record for the longest run on Broadway と言います。in the long run（長期的に見れば）や in the short run（短期的に見れば）も同様ですが、the long run とは「途切れないで流れる期間が長い」ということです。

ここまでは自動詞の話ですが、run には他動詞の用法もあります。「（誰か、何か）走る」という自動詞に対して、「犬や馬を走らせる」というときには You should run your dog a bit before dinner.（夕食の前に少し犬を走らせるほうがいい）だとか I'm going to run my horse in the next big race.（次の大きなレースで自分の馬を走らせるつもりだ）のように、run を他動詞として使います。

さて、次の文はどういう意味でしょうか。

My sister's running a small translating company.

「会社を走らせている」では日本語として不自然です。自然な日本語で言えば、「姉は小さな翻訳会社を経営している」となります。会社の経営は、途切れてしまつては順調とは言えませんね。「（利益を生む方向に）途切れることなく、なめらかに動かす」という感覚から、run a company が「経営する」という意味合いになるのです。His business is running well. だと、もちろん、「仕事は順調に動いている」ということです。

また、「コンピュータープログラムを動かす」を run a computer program と表現します。プログラムにバグがあるとなめらかに作動しません。したがってこの run にも「途切れることなくなめらかに動くかどうかやってみる」という感覚が含まれています。これに似た状況で「テストを実施する」という際に、run a test と表現することがあります。しかし、run を「実施する」で使う際には、テストと言っても単語確認テストのような単純なものではなく、一連の複雑な手順が想定されるようなテストが前提になります。例えば、「核実験」は複雑な手順が想定されることから、They're planning to run a nuclear test under the ground again.（彼らは、地下で核実験をまた行う計画をしている）のように使います。

ちなみに、「危険を冒す」を和英辞典で引けば、take a risk と run a risk の2つがあります。違いは何でしょうか。take a risk だとリスクを請け負う覚悟が感じられます。一方、run a risk はリスクを覚悟して何かをやってみるという投機的な意味合いが含まれます。

す。「間違ふことを恐れず何かをやってみた」という状況だと、He ran a risk of being wrong. であって、ここで take a risk は使えません。

run には名詞的用法もあります。例えば、the runs と言えば「下痢」を意味します。医学的には diarrhea と言いますが、日常的には loose bowels か the runs が使われます。She got the runs. と言えば、「彼女は下痢になった」という意味です。「複数回にわたってさっと流れる」という状況が連想されますね。他にも run の名詞形には I have a run in my new stockings. のような使い方もあります。この a run はどういうことでしょうか。新しいストッキングについて言うときの a run は「伝線」ということです。あつと言う間に一方向にスルスルと伝線していく様子を run で表現しているのです。We have ten runs here at this ski resort. と言えば、「このスキーリゾートには 10 のスロープがあります」ということです。

最後に、以下は 2 人の米国大統領のことばの引用です。run のコアを思い描きながら、run の使い方に注目してください。

“Government’s first duty is to protect the people, not run their lives.” (Ronald Reagan)  
政府がまずなすべきことは国民を守ることであり、彼らの生命を危険にさらすことではない。

“A President needs political understanding to run the government, but he may be elected without it.” (Harry S. Truman)

大統領たるものには政府を運営するとはどういうことかという政治的理解が必須である。しかし、大統領はそうした理解がなくても選出されることがありうる。

### run の句動詞

run のコアが「ある方向に、途切れることなくスルスルと移動する」であることについて見てきましたが、run に down や over などの空間詞（空間的な意味の副詞）が結合して句動詞が作られます。以下は run の句動詞を使った表現例です。空欄に off、down、out のいずれかを入れてください。

1. 〈商売はいまだに衰退している。〉

Business is still running [            ].

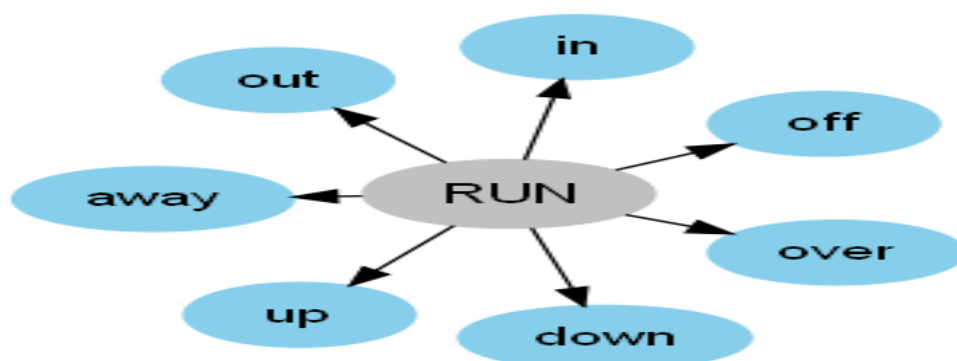
2. 〈彼は本題から脱線してゴルフについて話し始めた。〉

He ran [            ] the topic and started talking about golf.

3. 〈今日は時間がなくなったようだ。〉

It looks like time has run [            ] on us for today.

解答は該当する句動詞の説明の中で見ていきます。以下では、run away、run down、run in、run off、run out、run over、run up の7つを取り上げます。



### run away

run away は、run の「途切れることなくスルスルと移動する」というコアと away の「ある場所から離れる」というコアが結合することで、「スルスルと離れていく」というイメージになります。典型的には、run away は「逃げる」や「家出する」といった状況で使われます。Mary ran away when she was sixteen. と言えば、「メアリーは16歳の時に家出した」という意味になります。run away with の形で、「(感情などが) 制御できなくなる」という意味合いでも使います。ある感情が本人と共にある状態から run away するということで、You shouldn't let your imagination run away with you. と言えば、「自分の想像に駆り立てられてはいけない」という意味です。また、野球の試合で The Yankees ran away with the championship. と言えば、「ヤンキースが優勝した」ということですが、「優勝をさらっていった」という感じです。

### run down

run down には、典型的には「走り下りる」や「流れ落ちる」のイメージがあり、Let's run down the hill and dive in the lake. と言えば、「丘を駆け下りて湖に飛び込もう」ということです。土地の広がりについて、Our land runs down to the river. と言えば、「我々の土地は川まで延びている」という意味です。run down は「(止まることなく) 減っていく、衰える」という状況にも使われ、Business is still running down. と言えば、「商売はいまだに衰退している」ということです。

run down には「途切れなく動いて (動かして) ダウンの状態になる (させる)」という、もう1つの捉え方があります。このイメージを利用して、例えば「(電池などが切れて) 機械が止まる」という状況で、I think the battery has run down in my phone. (電話の電池が切れたようだ) のように使うことができます。This heat is really running me

down. だと「この暑さでばてている」ということですが、「暑さがだんだん私をダウンの状態にしている」という感じです。

### run in

run in の典型的なイメージは「流れるように中に入る」というものです。The rain ran in the window and ruined the carpet. と言えば、「雨が窓から降り込んでじゅうたんをだめにしてしまった」ということです。人がある場所に run in すると言うと、「さっと立ち寄る」といった意味合いになり、We ran in the store on the way home. (帰宅途中で僕らは店に立ち寄った) のように使います。なお、警察が人を run in すると言えば、「連行する」という意味合いになります。そこで、The police ran him in for shoplifting. だと「警察は彼を万引きの容疑で連行した」ということですが、「警察署にさっと入れる」という意味合いを読み取ることができます。また、「編集者は記事の表の横にグラフを挿入した」という状況で、The editor ran in a graph next to the table in the article. のように「さっと入れる」の run in を使うことができます。

### run off

run off は run away と似たところがありますが、「分離」に強調点が置かれます。そこで、The man took the bag and ran off. (その男はかばんを奪って逃げた) のように、「かばんを奪って、その場から走り去った」という意味合いで使うことができます。また、She ran off with her children and left her husband alone. と言えば、「彼女は子どもと逃げ、夫を一人にさせた」ということです。off の「分離」の意味合いがうまく生かされているのが、「(道が)折れる」という状況で使う run off です。The road runs off to the right at the bottom of the hill. と言えば、「道は丘のふもとで右に折れている」ということで、分岐するということに run off の感じがよく出ています。また、水などが流れ出るという場合にも、The water from the melting snow ran off into the river. (雪どけ水が川に流れ込んだ) のように run off を使うことができます。さらに、run off the topic と言えば、「(話などが)脱線する」という意味になり、He ran off the topic and started talking about golf. (彼は本題から脱線してゴルフについて話し始めた) のように使うことができます。他動詞的な用法としては、コピーをする状況と相性がよく、Could you run off one hundred copies of this document, please? と言えば、「この書類を 100 部コピーしてもらいたいんだけど」ということです。複写機から次々に用紙が出てくる感じです。

### run out

run out は、The children ran out the door to greet their grandmother. (子どもたちは祖母を出迎えるためにドアから飛び出していった) のように、「走り出る」という状況で典型的に使われます。The quay runs out onto the lake. と言うと、実際に何かが移動するわ

けではありませんが、棧橋が湖に突き出ている様子を *run out onto the lake* で表現しています。「(モノ・時間・忍耐が) 尽きる、なくなる」のような意味合いにも応用され、*It looks like time has run out on us for today.* (今日は時間がなくなったようだ) のように使います。文字どおりに捉えれば、「時間が流れ出た」という感じです。視点を変えた同様の表現として、*I was making a cake and ran out of butter.* は、「ケーキを作っていてバターを切らしてしまった」という状況を描写したものです。これは、「私とバターが離れていく」という捉え方だと言えるでしょう。同様に、「(契約などが) 切れる」という状況にも応用され、*My visa will run out in August.* (私のビザは8月に切れる) のように使います。

### **run over**

*run over* のコアをそのまま当てはめれば、「越えてあふれ出す」という状況が思い浮かびます。*The water began to run over the floodwall.* と言えば、「水は堤防を越えてあふれ出した」ということです。ただし、この場合の *over* は副詞ではなく前置詞で、*over the floodwall* は「堤防を越えて」ということで、*the floodwall* は *over* の目的語です。*run over* を時間が進む状況で使うと、「時間がある点を越えて動いていく」ということから「(時間を) 超過する」という意味合いになります。*Even though his speech ran over, no one seemed to care.* と言えば、「彼のスピーチが時間を超過しても誰も気に留めるふうではなかった」ということです。

英語を母語とする人は、*run over* という表現から「(車が) ひく」をすぐ連想するようです。*I couldn't stop in time and ran over a cat on my way home last night.* だと「間に合わなくて、昨夜帰宅途中で猫をひいてしまった」ということです。この *run over* は、*over* が *run* の経路と重なり、車が含意されることから「ひく」という意味になります。ちなみに、*Let's run over to the park for a few minutes and see who is there.* と言えば、「公園に2、3分寄って誰がいるか見てみよう」ということで、*go over* や *come over* の場合と同様に、「弧を描く (*over*) ように移動する (*run, go, come*) 」ということです。*Could you run the video over again?* と言えば、「ビデオ映像のその部分をもう一度再生してくれるかい?」という意味で、この *run over again* は「繰り返し、ある動作をする」ということです。同様の例として、*I'm sorry I didn't quite understand what you said. Would you run over your point again?* だと「おっしゃったことが理解できませんでした。もう一度ポイントを繰り返していただけますか」ということです。

### **run up**

*run up* のコアは「上の方にスルスルと動く」というもので、「(急に) ある数量に達する、(価格が) 上がる」という状況にぴったりです。*We should get the tickets before the price runs up too high.* (価格が高くなりすぎる前に私たちはチケットを手に入れるべき

だ)はその例です。また、他動詞的な用法の場合、He ran up a huge bill on his credit card at the hotel. (彼はそのホテルで、クレジットカードで大金を使った)のように使います。同じく他動詞的な用法として、何かを走って届けるという状況で Could you run this up to the dean's office? と言えば、「これを学部長の研究室に走って届けてもらえますか?」という意味になります。Let me run up a few examples for you to look at. と言うと、「ちょっと見てもらうための例を2、3挙げてみましょう」といった感じです。「事例をさっと挙げる」という感じですね。

以上、基本動詞 run の世界を見てきましたが、「run=走る」では捉えきれないたいへん豊かな意味世界が繰り広げられています。「たかが run、されど run」とはまさにこのことですね。